

皆さまから頼りにして
いただけるような、
印刷会社になりたい
願いをこめて…

月刊 **コジマ頼り**

ガンバる人を応援するコジマ印刷のニュースレター

9月

2022
September



「捨てる紙あれば No.2 拾う紙あり」通信

先日、横浜市都筑区主催の「メイドインつづき推進事業」というイベント内において有限会社大高製作所様のブース内で当社の「余り紙」と断裁時に発生する短冊サイズの端紙を置かせていただきました。余り紙はイベントに参加した子どもたちに、とても喜んで貰えたようです。本来捨てるはずのものが誰かに喜んで貰えてとても嬉しいです！これからもそんな機会があれば余り紙を提供していきます。



余り紙、ご入り用の際はこちらからどうぞ！

<http://www.kojima-p.net/sdgs.pdf>

※当プロジェクトは、弊社と取引実績のあるお客様のみの限定提供となっております。
ご理解のほどよろしくお願いいたします。



茹だるような暑さも落ち着き、過ごしやすくなってまいりました。今年は各地で真夏日の最多記録を更新する厳しい夏でした。毎年夏バテ知らずだったので、今年の猛烈な暑さは正直堪えました。来年はほどよい暑さになりますように…。そんな夏も終わって色々始めるにはいい時期になりました。〇〇の秋というように、これから何をしようか、何を食べようか胸が躍るようです。しかし寒暖差による疲労が起きやすい面もありますので、皆様もお体にお気をつけてお過ごしください。

鶴見区

魅力探訪

夏の夕方の鶴見区



NHK連続テレビ小説にて放映されている「ちむどんどん」。鶴見区が舞台ということで注目される機会が最近とても増えました。

ディープでマニアック、だけど温かい。そんな鶴見の町をちょっとだけお散歩してきました。

入船公園（鶴見区寛政町）ではひまわりが夏の終わりを告げるようにうなだれていました。沖縄タウンからほど近い入船公園では毎年ウチナー祭があり、今年も11月に開催予定。楽しみです。

もう一つは鶴見川（鶴見区末吉橋付近）。夏は夕方走ったり歩いたりするのがとても気持ちいい！退勤後ちょっと有酸素運動したいときに最高でした。

食品工場裏で空腹を感じますが…笑

次は鶴見の秋を探しに行きます。次号もお楽しみに。



KONGETSU NO KIDUKI

今年の夏は暑さの一点で恐ろしい夏でした。夜中でも全く落ちない気温、暑いを通り越して痛い直射日光… 来年はもう少し手加減をお願いします。

しかし窓を全開にしても蚊が少なかったのは嬉しいところ。一般的な蚊は気温30℃を越えると動きが鈍り、35℃で動かなくなるそうです。そう考えると暑すぎるのも良い…わけあるかい！やっぱり来年はもっと加減してくださいませ！（I.M）

印刷
デザイン
DTP
製本

コジマ印刷株式会社

<http://www.kojima-p.net> コジマ印刷 検索

〒230-0011 横浜市鶴見区上末吉 4-8-11
TEL: (045) 583-2235 FAX: (045) 583-0400
営業時間 8:30 ~ 18:00
info@kojima-p.net

0120-168-385

